

DELICATE

デリケート・ケア。

丁寧に、思いやりのある動きができるCPMです。

痛みを感じるところから徐々に動かす、**Comfort Zone機能。**

痛みや違和感を感じた患者さんがComfort Zoneボタンを押すと、一度伸展させてから、設定した屈曲角度にもう一度近づくまで、やさしい動きで少しずつ曲げていきます。



屈曲部分はゆっくと、**Fast Back機能。**

設定屈曲角度に近づくにしたりがって、なめらかに減速します。

何度も丹念に繰り返す、**Oscillation Zone機能。**

特にケアが必要な、設定角度に近い部分で3往復します。



■標準セット



品番	商品名	1箱入数
572000	オプティフレックス3	1セット

本体、患者キット、リモコン、電源コードが含まれます。

■別売品



品番	商品名	1箱入数
572106	患者キット	1セット

■製品仕様

一般的名称	能動型下肢用他動運動訓練装置 (JMDNコード: 35977002)
類別	機械器具58 整形用機械器具
医療機器分類	管理医療機器
特定保守管理医療機器	該当
医療機器認証番号	219AIBZX00102000
本体寸法	長さ940×幅370×高さ230(mm)
本体質量	約12kg
定格入力	AC100V 50/60Hz 75VA
電撃に対する保護の形式及び程度	クラスI B形装着部
運送・保管条件	温度:-18℃~60℃ 湿度:75%RH以下
使用可能体重	~159kg
適用下腿長範囲(膝関節~足底)	280~585mm
適用大腿長範囲(股関節~膝関節)	340~470mm
膝屈曲・伸展範囲	-10°~120°
動作速度	30°~150°/分
タイマー機能(ホールド時間設定)	0~30秒

警告	本体の周辺での携帯電話、無線機器、電気メス、除細動器等、高周波を発生する機器、その他の医療機器等を近づけないこと。また、これらの機器とは別系統の電源を使用すること。〔本体及び上記の機器に誤作動が生じるおそれがあるため〕
禁忌・禁止	以下の症状のある(または疑いのある)患者には使用しないこと。(1)法定伝染病患者、重篤な患者、妊婦、化膿性関節炎患者(2) その他医師が本体を使用することが適切でない判断した患者・本体は膝関節専用の運動訓練装置であり、この用途以外での使用はしないこと。



製造販売業者

日本シグマックス株式会社

本社：〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3200

- 北海道営業所：〒060-0806 札幌市北区北6条西1-4-2 TEL.011(738)5881
- 東北営業所：〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-3 TEL.022(298)0871
- 北関東営業所：〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-169-2 TEL.048(657)3950
- 東日本営業所：〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3210
- 南関東営業所：〒231-0023 横浜市中区山下町51-1 TEL.045(663)0261
- 中部営業所：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 TEL.052(219)0851
- 西日本営業所：〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36 TEL.06(6398)0290
- 中国営業所：〒732-0824 広島市南区的場町1-2-16 TEL.082(264)4701
- 四国営業所：〒790-0005 松山市花園町3-21 TEL.089(933)5515
- 九州営業所：〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-1 TEL.092(474)7821

*本製品に関するお問い合わせは、最寄りの各営業所までお願いいたします。

インターネットで日本シグマックスの情報をご覧いただけます。

日本シグマックスのホームページ <http://www.sigmax.co.jp/>

- 予告なく製品の仕様が変わることがあります。
- カタログの写真と実際の製品とは、色などに違いがある場合があります。その点をご了承ください。
- 各製品は、付属の使用説明書・添付文書を必ずお読みになってからご使用ください。
- 各製品は、医師の指示に従って適切に使用してください。誤った使い方は怪我の原因となります。

PO8102 2013.12

OptiFlex³

能動型下肢用CPM装置 オプティフレックス3



SIGMAX

シンプルに、

そして

デリケート・ケアで、患者さんに優しく、リハビリテーション効果を高めます。

シンプルで、操作性のよいCPMです。

丁寧で、思いやりのある動きができるCPMです。

OptiFlex3は、患者さんのことを考え、

デリケートな動きをするCPMです。

操作は極めてシンプル。

安全確実なボタン操作で、患者さんにやさしく、

効果的なリハビリテーションを実現します。

● 各種設定はすべてリモコンで。

運転の開始・停止から、伸展／屈曲角度、運動速度、ホールド時間の設定など、全ての設定と操作が、シンプルなアイコンボタンのリモコンで行なえます。

■ 各種設定範囲

膝屈曲・伸展範囲	-10°~120° (1° 刻み)
動作速度	30°~150°/分 (5°/分刻み)
タイマー機能 (ホールド時間設定)	0~30秒 (1秒刻み)



● 誤作動を防ぐキーロック機能。

キーをロックすると、運転開始・停止ボタンと、運転中に患者さんが押すための Comfort Zoneボタンを除いて、全てのボタンが効かなくなります。患者さんが誤ってボタンに触れても、設定した動作や範囲が変わりません。

● 小さなトラブルも、表示とアラーム音でお知らせ。

リモコンの接続不良やノブの緩みなど、トラブルを検知すると動作を停止し、エラー音とエラー表示で知らせます。



● 痛みを感じる場所から徐々に動かす、Comfort Zone機能。

C: Comfort Zoneボタンを押した角度
F: 設定屈曲角度

5回繰り返す

患者さんが痛みや違和感を感じた時などにComfort Zoneボタンを押すと、運動はその位置で停止し、伸展方向に動きます。その後5往復は、ボタンが押された角度からマイナス5°を最大屈曲角度として動き、5往復した後は、1往復ごとに1°ずつ角度を増しながら設定屈曲角度まで戻ります。

● 屈曲部分はゆっくりと、Fast Back機能。

F-15° F-10° F

設定速度 減速 設定速度/2

設定速度 設定速度

F= 設定屈曲角度

減速

設定屈曲角度まであと15°までに近づくとき速度を緩めます。設定屈曲角度マイナス10°の所で、設定速度の半分にまで減速。設定屈曲角度まで達すると設定速度に戻り、伸展速度に変化はありません。

● 何度も丹念に繰り返す、Oscillation Zone機能。

F-10° 減速 F

設定速度 減速

設定速度

F= 設定屈曲角度

3回繰り返す

設定屈曲角度まで一度達した後、10°の角度で3回、屈曲伸展を繰り返します。3回目の屈曲後、設定固定時間停止し、伸展運動へと移ります。Fast Back機能と併用すれば、3往復ゾーンで設定速度の半分に減速することも可能です。